

2022 年度の講義概要のデータベースを検索します。

学部・研究科 Faculty/Graduate School	経/商	時間割コード Course Code	40734
科目名 Course title サブテーマ Subtitle	データ・マイニング論	授業形態/単位 Term/Credits クラス Class	秋/2
担任者名 Instructor	瀧澤 重志	曜日 Day/Period	木2

授業概要 Course Description 到達目標 Course Objective	授業種別 / Teaching Types
	講義 (対面型)
	言語 / Language
	日本語(Japanese)
	授業概要 / Course Description
	情報機器の普及によって、社会のあらゆる場所にビッグデータが蓄積されるようになってきました。データ・マイニングとはビッグデータから有用なルールやパターンを抽出し、新しい価値ある知識を創り出していく技術、システム、プロセスを指します。本講義では知識発見のプロセスや技術的な問題を理解し、数理的な思考を学びます。さらに、データマイニングに関する演習を行い、実務に役立つ分析技術の体得を目指します。
学位授与方針 / DP	
(商学部) 1.知識・技能 ③専修に関わる専門知識の修得。 2.思考力・判断力・表現力等の能力 ①ビジネス・経済・社会に対する広い視野と鋭い洞察力をもつ。 ②企業倫理と社会的責任を深く認識し、品格をそなえたリーダーシップと「考動力」を発揮できる。 3.主体的な態度 自ら諸問題を発見し、主体的かつ柔軟に取り組むことができる。	
到達目標 / Course Objectives	
・データマイニングによる分析のプロセスの説明ができるようになる。 ・データマイニングの代表的な手法についての説明ができるようになる。 ・データマイニングのソフトウェアを用いて基本的な分析が行えるようになる。	
授業手法 / Teaching Methods	
・教員による資料等を用いた説明や課題等へのフィードバック ・PCとソフトウェアを使った演習	
授業計画 Course Content	授業計画 / Course Content
	1. ガイダンス, データ・マイニングの概説 2. 相関ルール 3. 相関ルールの応用問題 4. 分類モデル 5. 決定木 6. 決定木の応用問題 7. ロジスティック回帰 8. ロジスティック回帰の応用問題 9. 高度な分類モデルと数値予測モデル 10. 数値予測モデルの応用問題 11. クラスタリング 12. クラスタリングの応用問題 13. 応用事例 14. 深層学習 15. まとめ講義
	授業時間外学習 / Expected work outside of class
	講義の基礎知識にもとづき応用問題でデータの解析を行うため、講義内容の理解をするよう復習しておくこと。
成績評価の方法・基準 Grading Policies / Evaluation Criteria	方法 / Course Content
	筆記試験に代わる論文(レポート)の成績と平常成績で総合評価する。 レポート課題は授業内容を踏まえた上で出題するが、出席回数が3/5に満たない場合は、レポート課題の採点は行わない。 配点は、演習(50%)、レポート課題(50%)とする。
	基準 / Evaluation Criteria

教科書 Textbooks	加藤直樹・羽室行信・矢田勝俊 データマイニングとその応用 朝倉書店
参考書 References	
フィードバックの方法 / Feedback Method	
担当者への問合せ方法 / Contacts	以下の担当者のメールアドレスに問い合わせ takizawa@osaka-cu.ac.jp
備考 Other Comments	統計学の基礎と基本的なパソコン操作（Windows）の知識があることが望ましい。